



鳥取ハーナウ友好親善協会

会長 中川 俊隆さん

1989年(平成元年)、鳥取市制100周年の記念事業として「鳥取・世界おもちゃ博覧会」が開催されました。この博覧会の目玉としてドイツ・ハーナウ市のヘッセン人形博物館が所蔵している世界最古の操り人形を貸し出さずしていただくことになりました。このことが縁となり、各分野で鳥取市とハーナウ市との間で活発な交流がなされるようになりました。

2001年(平成13年)11月、鳥取市役所において両市市長は、姉妹都市提携協定書に署名し、姉妹都市提携がスタートしました。両市市民間においてもそれぞれ友好協会が設立され、2006年10月、両協会は、姉妹友好交流提携を結びました。

当協会は、両市の友好親善を旨として、お互いの市においてそれぞれの国や市を紹介することにより、友好親善を深めております。具体的な活動としては、それぞれの市民が互いの市を訪問し、友好を深めております。また、ドイツに関

する講演会を開催したり、市民活動フェスタ、タイムフェスティバル等に参加し、ドイツ文化の紹介をしたりしております。

このような活動をじみちに続けて、さらに友好親善を深化させたいと思っております。



▲イベント出展時の様子

お問い合わせ

〒689-0202 鳥取市美萩野3丁目100番地
鳥取ハーナウ友好親善協会(会長 中川)
TEL/FAX:0857-59-0486



湯梨浜町国際交流協会(YIFA)

会長 堀内 幸子さん

Aloha(アロハ)!1996年11月に旧羽合町がアメリカ ハワイ州ハワイ郡と姉妹都市提携を結び、交流を開始。合併後の湯梨浜町もこの交流を継続。昨年11月で20周年となりました。

主な事業として、「ハワイアンフェスティバル」と「アロハフレンドシップ交流」があります。当協会は毎年これらの事業の実行委員として協力しています。

当協会は、独自の企画での「国際(文化)理解講座」、「交流関連事業」、「県内外視察研修」(ハワイ郡と姉妹都市提携交流中の兵庫県洲本市の国際交流協会や、広島平和記念公園への視察研修等も実施済)、「ウクレレ講座」、「語学講座」、「くらし国際交流フェスティバル」参加、「会報発行」等幅広く活動しています。

去る1月29日(日)には、国際理解・交流事業「多文化のつどい」を町内東田後区公民館で開催。町内や中部地区に在住の8ヵ国(ハンガリー、フィリピン、ロシア、アメリカ、フランス、中国、パラグアイ、ベトナム)の出身者を招き、地元地区や町

内外から約100人が参加。たこ焼きや赤飯のおにぎり作りを体験し、防災の話も聞きました。地域住民と外国出身者とが、日頃からもっとコミュニケーションや協力をし合えるような関係づくりの大切さ、必要性を再認識しました。

「アロハ精神」を心がけながら、グローバルな視野での活動を目指していきます。
Mahalo(感謝)!



▲1月29日「多文化のつどい」の様子

お問い合わせ

〒682-0703 鳥取県東伯郡湯梨浜町上橋津32-7
湯梨浜町国際交流協会(会長 堀内)
TEL/FAX:0858-35-3828

2017年1月に出発したJICAボランティアを紹介します



【シニア海外ボランティア】

みやもと あき お
宮本 晶夫さん

(カンボジア・下水道・岩美町出身)

シニア海外ボランティアへの参加は2回目です。1回目は定年退職後すぐ、モンゴルに派遣され、帰国後3年あまり経ちました。この時の経験や反省などを踏まえ、もう一度行ったならもっと役に立てるのではないか、と思うようになりました。現地で日本の考え方や仕事の進め方が通用しない中で試行錯誤しながらも達成感を得たという経験が忘れられないこと、また、年齢制限(応募時69歳)が目の前まで来ていることから、ラストチャンスだと思って2回目を挑戦することにしました。

私はアンコールワットで有名なカンボジアのシェムリアップで下水道施設を適正に管理するために現地の技術者とともに活動する予定です。異国での生活を楽しみつつも、世界遺産アンコールワットが、世界中の人々により親しまれ、いつまでもその素晴らしさが継続できるよう、下水道施設の適正な維持管理に努めたいと思います。



【青年海外協力隊】

なごし よしお
名越 義明さん

(ジャマイカ・行政サービス・岡山県出身・鳥取県庁勤務)

鳥取県は、平成28年3月にジャマイカ・ウェストモランド教区と姉妹都市提携を結び、交流が始まったばかりです。

私は、ジャマイカ・ウェストモランド教区で、手書きで行われている事務処理の電子化やファイリングの見直し、「カイゼン活動」を紹介し導入することなどに取り組んでいく予定です。

外国の方々の文化や社会に触れることは、国際社会における日本と外国との相互理解や発展において重要な経験になると思います。身近に外国の方々がいらっしゃる現代で、地域社会の国際化への取り組みについて、青年海外協力隊などの活動から関心を持ってもらえればと思います。



あなたの使わないモノは、「世界の笑顔のために」プログラム 誰かの必要なモノ?!

例えば、子供のころ遊んだサッカーボールや野球のバット。授業で使った鍵盤ハーモニカやリコーダー、絵の具セット。まだ使えるけど、もう使わない。でも捨てるのも何だかなあ... JICAボランティアが、そんなあなたに提供していただいたモノを世界のどこかで必要としている人にお届けします。

募集は毎年、春と秋の年2回。今年は4月ごろに春の募集です。ホームページに掲載の「これが欲しい!」リストを見て当てはまるものがあれば、是非お問い合わせください。

<https://www.jica.go.jp/partner/smile/>

世界の笑顔のために



2017年度 春のJICAボランティア募集がはじまります

募集期間: **2017年3月31日(金)~5月10日(木)必着**

◀ 映画上映会&ボランティア経験者の体験談が聞ける説明会のお知らせ

日時: **2017年4月1日(土)**
13:00~ 映画「ポバティー・インク」上映会
15:00~ 募集説明会(個別相談OK)
会場: **とりぎん文化会館2F 第2会議室**

日時: **2017年4月9日(日)**
13:00~ 映画「クロスロード」上映会
15:00~ 募集説明会(個別相談OK)
会場: **米子コンベンションセンター5F 第4会議室**

●映画だけ、説明会だけでも大丈夫!

●予約不要・参加無料・途中入退室OK!

「ポバティー・インク ~あなたの寄付の不都合な真実~」は山陰地方、初上映! あなたの善意の寄付が、誰かを傷つけているとしたら...?途上国支援について考えさせられるドキュメンタリー映画です。「地獄への道は善意で舗装されている」という言葉もあります。善意が招く「悲劇」とは具体的にどのようなものか、途上国の人々の視点で見ることができる作品です。
「クロスロード」は、青年海外協力隊で活躍する若者たちの苦悩と喜びを描いた作品です。

TPIEF Bulletin

Returning Again This Year! Intercultural Exchange Festivals ♪

Kurayoshi International Exchange Fest 2016

One World, Connecting with Smiling Faces

[Time] Sunday, 27 November 2016 [Venue] Houki Shiawase no Sato (Kurayoshi City)

As in every year in the past, this festival was a popular draw for people eager to meet the countries of the world and enjoy unusual and delightful dishes! The booths were bustling with activity as soon as the festival began at 11AM. By half past noon, the food at every booth was sold out. All sorts of stage performances showcased the music, dance, and martial arts of a variety of countries.

The festival was billed as fun for adults and children of all ages. The people of a number of ethnic organisations, and Tottori College, played an active role in providing fascinating exhibits and experiences. The planning committee and organisers exchanged feedback and ideas to create another great festival next year, and promised to do it again with

smiling faces. We're looking forward to sharing in all the power next time, too!

This year's event is scheduled for Sunday, 26 November 2017.



▲On stage (Pungmul nori, a traditional Korean performing art)
▲舞台表演(韩国传统舞蹈:风物农乐)



▲Food booth (Sun-in Taiwanese association)
▲美食摊位(Sun-in 台湾人会)

TIME Festival #28 ~ Looking Through a Different Lens \eye/ \愛/ \であい/ \出会い/ ~

[Time] Sunday, 4 December 2016 [Venue] Torigin Bunka Kaikan (Tottori City)

This vibrant event was brought to you by the exchange and cooperation between representatives of 20 countries and 50 organisations. It featured exhibits and performances including food, cultural experiences, and great mingling.

The orchestrators of the festival began planning and recruiting participants in May. The planning committee, 21 strong, came up with the theme of 'looking through a different lens' on the concept of 'meeting all sorts of people at the festival, and making discoveries by looking at the world from a bunch of different angles'. The committee ran the venue and operations and surveyed the participating entities, making use of displays of the world's proverbs and currency, fittings of ethnic clothing, exhibit booths, a game in which stamps were collected at the booths, and talks from the Overseas Youth Corps, as well as crafts from students enrolled in TPIEF's own Japanese language

courses. A tea-serving manners experience, national flag game, English communication activity, and the hard work of the more than 30 volunteers who helped set up the day before and run it all smoothly, all helped to make this an excellent experience.

This year's festival is scheduled for Sunday, 19 November 2017.



▲Gyoza sales (China)
▲販売餃子(中国)



▲Bossa nova performance (Brazil)
▲巴萨诺瓦的演奏(巴西)

Thank you for your contributions to JOICFP.

Donations of unused postage stamps, foreign currency, and postcards with writing on them, have been forwarded to the independent international cooperation organization JOICFP for activities assisting women in developing countries.

From the JICA Desk

Is your trash someone else's treasure? The Program 'For the World's Smiling Faces'

Your child's soccer ball or baseball bat. Second-hand keyboard harmonica, recorder, or drawing set used at school. They can still be used, but you won't use them. But, somehow, throwing them away...?

JICA's volunteers will take your old things and bring them where they are needed in the world.

Collections are made twice each year, in spring and autumn. The next will be around April of 2017. Check out the list on the JICA web site headed「これが欲(ほ)しい!」, meaning 'things wanted'. If you have anything on this list that you would be willing to part with, please let us know.

<https://www.jica.go.jp/partner/smile/>

世界(せかい)の笑顔(えがお)のために

検索



TIIEF信息

今年度也落幕了！国际交流欢乐节♪

仓吉国际交流欢乐节2016 ~地球只有一个☆大家一起把笑容连接成一个圈!~

【日期】平成28年11月27日(日) 【会场】伯耆しあわせの郷(仓吉市)

这是每一年都会举办的欢乐节，只要来到这里就可以遇见世界各国的朋友！就可以吃到好吃的、难得一见的美食！因此每次都有很多的朋友来场一起共襄盛举。

这次也跟往常一样于上午11点开场的同时，世界美食街也热

闹腾腾！到了12点半左右几乎所有的摊位的美食都卖完了。此外，多采多姿的舞台表演也依然大受欢迎，各国的音乐、舞蹈、太极拳等的表演，让观众们因除了欣赏还可一同参与活动而觉得充实有趣。

秉持着以「不管小孩或大人都能愉悦享乐」的欢乐节为目标，在民间团体的大家与鸟取短期大学的共同协助下，让此大会有了别具匠心的展示与体验活动。

透过实行委员会的议论、当日的活动及反省会、大家相互交换意见，并微笑相约明年再相会。相信下一次能更提高效率与大家见面。

今年将预定于平成29年11月26日(日)开办。



▲Exhibits
▲展示



▲Eating space
▲美食广场

第28届Time国际交流欢乐节 ~以新视野瞧瞧! \eye/ \爱/ \相遇/ ~

【日期】平成28年12月4日(日) 【会场】とりぎん文化会馆(鸟取市)

今年度也由国际交流·协力团体及世界20个国家出身的朋友们总共50个团体一同展示及演出。透过各国料理的贩卖、文化介绍、舞台表演等活动与来场者相互交流，让此活动气氛高昂、热闹不已。

欢乐节的准备是从5月份募集协办实行委员会的委员时就开始了。首先由21位实行委员们以「希望大家能在这个欢乐节与各

式各样的人们相遇、以各种不同的角度来看这个世界进而有其它不同的新发现!」的视点而决定了「以新视野瞧瞧!」来作为今年的主题。各实行委员分别负责宣传、会场营运、企划及参加团体联络等事项。在企划方面设置了世界的俗语、货币的展示、传统服饰的试穿、收集各个摊位名的签名拉力、海外青年协力队员的体验座谈会、还有由财团的日语学习班的学员们带来的「手作广场」。另外也有参加团体企划了「茶道体验」「国旗游戏」「英语聊天」等可让来场者一同快乐参与的活动。大会的前日准备、当天的营运作业及退场整理等还有大约30位左右的志工一起前来帮忙。

今年将预定于平成29年11月19日(日)开办。



▲Reggae songs (Jamaica)
▲雷鬼风歌曲(牙买加)



▲Arts and crafts corner
▲手作区

感谢给予JOICFP的捐赠

我们已将各位所寄赠的已未使用过的邮票、外币及写坏了的明信片捐赠给保护发展中国的孕妇产妇及女性活动的国际协力NGO JOICFP团体了。

JICA办公桌信息

你不再使用的东西或许是某个人正需要的?!
「为了世界的笑容」活动企划

比如说、以前所用过的足球或棒球棒。

学生时期所使用过的键盘口琴或笛子、图画组。

其实还能使用但是已经不再使用了。可是要丢掉又觉得可惜...

那么，JICA的志工将会把您所提供的物品送到有需要的人手中。

每年春、秋共募集两次。2017年4月左右将开始春天的募集。

如果您有网页上所掲載的「これが欲しい!(想要这个!)」清单上列有的物品，非常欢迎您的咨询。

<https://www.jica.go.jp/partner/smile/>

世界的笑容のために(为了世界的笑容)

検索



世界の衣装

～東南アジア編～

今年度は「民族衣装」というキーワードにスポットを当てて、世界各国を旅します。
華麗な民族衣装をご覧ください。

バロン・タガログ(左)は、麻またはパイナップルの葉で作られているフィリピンを代表する男性の礼服です。バロツ・サヤ(右)は、大きめの袖がついたブラウスと足元まである長〜いスカートが特徴的なルソン島の衣装です。パイナップルの繊維と絹で作られており、高級感あふれるレースのデザインは、主に礼服として着られています。



Barong Tagalog Baro't saya
【バロン・タガログ】 【バロツ・サヤ】

フィリピンは、地域それぞれに衣装があります。マニラにはマリア・クララという伝統的な衣装、ピサヤにはキモナ・パタジョン、コルデイラ山地方にはイゴロット衣装があります。

おすすめ図書コーナー

米子事務所よりとっておきの財団の蔵書をご紹介します。



「ゴミ」を知らば経済がわかる

東南アジアの旅で見た、かつて「ゴミ」と呼ばれた資源を使って生きる人々の暮らし。あなたはそこから何を学ぶ?



フィリピンかあちゃん奮闘記inジャパン

フィリピンらしさも日本らしさも大切に…元気あふれる子育て風景を描いた4コマ漫画。



イモ・魚からみる東南アジア

フィリピン、インドネシア、マレーシアの衣食住や宗教、日本や世界とのつながりをやさしく説明。

※図書の貸し出しは無料で行っています。 ※各事務所で蔵書は異なりますが、最寄りの事務所でも取り寄せることができます。



フィリピンの定番おやつのひとつです。衣はホットケーキミックスでも代用できますよ!

堀 アナリサさん



今回の料理は、フィリピンの
マルヤ・バナナ (Maruya Banana)

材料

- ・バナナ……………5本
- ・牛乳……………1/3カップ
- ・卵……………3個
- ・グラニュー糖…大さじ2
- ・小麦粉(薄力粉)…2カップ

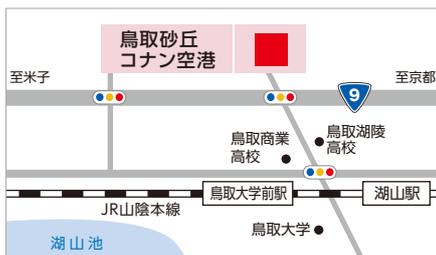
■作り方

- ①バナナの皮をむいて、半分の長さ切る。
- ②一方の端を残したまま、3〜4枚の薄切りにして、扇のように開く。
- ③卵をといて、小麦粉をふるいながらくわえる。なじんできたら、ダマにならないよう牛乳を3回くらいに分けて入れる。
- ④③の衣に②のバナナをくぐらせて、たっぷりめの油(大さじ4くらい)で揚げ焼きにする。
- ⑤温かいうちにグラニュー糖をたっぷりまぶして召し上がれ!

ジョイセフへの寄付のご協力ありがとうございました。皆様にご協力いただいた未使用切手と外貨と書き損じはがきを、途上国の妊産婦と女性を守る活動を行っている国際協力NGOジョイセフ(JOICFP)に寄付しました。

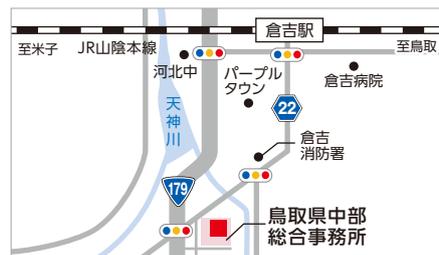
本所 Head Office / 本所
〒680-0947 鳥取市湖山町西4丁目110-5 鳥取空港国際会館1F
TEL.(0857)31-5951 FAX.(0857)31-5952
E-mail / tic@torisakyu.or.jp

■利用時間
平日 9:00~18:00 土日 9:00~17:30
祝日・年末年始はお休みです



倉吉事務所 Kurayoshi Office / 倉吉事務所
〒682-0802 倉吉市東巖城町2 鳥取県中部総合事務所別館
TEL.(0858)23-5931 FAX.(0858)23-5932
E-mail / tick@torisakyu.or.jp

■利用時間
平日 8:30~17:15 土日・祝日・年末年始はお休みです
※臨時に閉所する場合は、HPで随時お知らせします。



米子事務所 Yonago Office / 米子事務所
〒683-0043 米子市末広町294 米子コンベンションセンター1F
TEL.(0859)34-5931 FAX.(0859)34-5955
E-mail / ticy@torisakyu.or.jp

■利用時間
平日 9:00~17:30 土日 10:00~17:00
祝日・年末年始はお休みです



配信中!
登録無料!

- 国際交流イベント情報メールマガジン「☆TIM☆」(日本語) 鳥取発!
- 携帯版多言語メールマガジン「TORIMO」(英語、中国語、タガログ語)

各種冊子
無料配布中!

- 防災ハンドブック
- 災害時携帯カード
- コミュニケーションサービスカード